



# 令和元年度「国語に関する世論調査」の結果のポイント

■平成7年度から毎年実施

■母集団：全国16歳以上の男女個人

■調査対象総数：3,557人

■抽出方法：層化2段無作為抽出法

■実施時期：令和2年2月27日～3月15日

■調査方法：調査員による面接聴取法

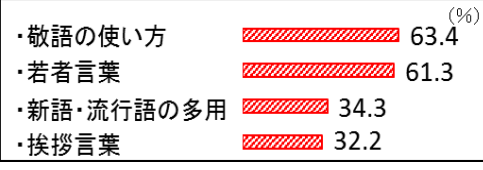
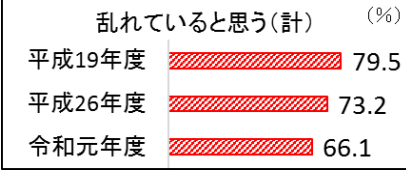
■有効回収数(率)：1,994(56.1%)

## ● 国語の乱れ

- ✓ 国語が乱れていると思う割合は減少傾向
- ✓ 乱れていると思う点は「敬語の使い方」「若者言葉」が高い

Q. 国語が乱れていると思うか

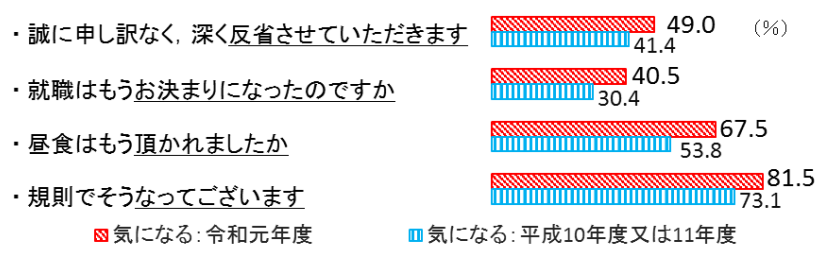
Q. 乱れていると思う点(複数回答)



## ● 敬語の言葉遣い

- ✓ 敬語に関する表現に対して、気になる割合が増加傾向

Q. 下線部の言い方は気になるか … 「気になる」の割合

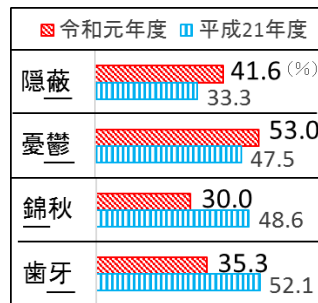


## ● 常用漢字表

平成22年常用漢字表改定時に追加された漢字による表記について、「漢字を使うことで、意味の把握が容易になる」の割合

- ✓ 報道や日常生活でよく見かける語(「隠蔽」, 「憂鬱」等)は、肯定的な回答が増加傾向
- ✓ 日常生活であまり見かけない語(「錦秋」, 「歯牙」等)は、肯定的な回答が減少傾向

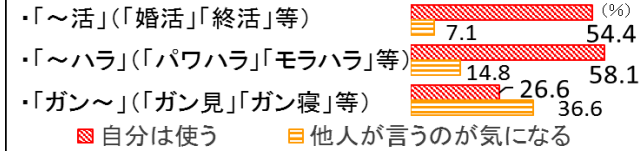
Q. 下線部の漢字表記について、どのように感じるか



## ● 新しい表現

- ✓ 「～活」(「婚活・終活」), 「～ハラ」(「パワハラ・モラハラ」)等の表現は定着一方, 「ガン～」(「ガン見・ガン寝」)は気になる人がやや多い

Q. 自分は使うか, 他人が使うのが気になるか



## ● 慣用句の意味・言い方

- ✓ 「敷居が高い」「手をこまねく」「浮足立つ」は、辞書等で本来の意味とされてきたものとは異なる意味だと思っている人が多い

Q. どちらの意味だと思うか

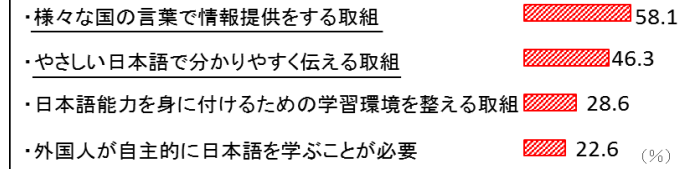
※太字は辞書等で本来の意味とされてきたもの

慣用句	%
「敷居が高い」	
相手に不義理などをしてしまい、行きにくい	29.0
高級すぎたり、上品すぎたりして、入りにくい	56.4
「手をこまねく」	
何もせずに傍観している	37.2
準備して待ち構える	47.4
「浮足立つ」	
恐れや不安を感じ、落ち着かずそわそわしている	26.1
喜びや期待を感じ、落ち着かずそわそわしている	60.1

## ● 外国人と日本語

- ✓ 災害・行政の情報等を日本在住の外国人に伝えるために必要な取組として、多言語及び「やさしい日本語」による情報伝達が必要と考える人が多い

Q. 災害・行政の情報等を日本在住の外国人に伝えるために必要な取組(複数回答)



文化審議会国語分科会の資料として審議に活用

報道等を通して国民の国語への関心を喚起

「やさしい日本語」など共生社会に向けた施策の推進のために活用